

技術・家庭科部門

☆総評☆

今年もたくさん作品があり優秀つけがたいものでした。中でも自分のアイデアや気持ちを表現し、しかもしっかりとした技能に裏づけられた製作品は、見ても楽しめました。また、自分の疑問を解くためにいく通りの実験をして確かめたり、生活のホットな話題を調査や体験で調べたのも大変よかったです。

文部大臣奨励賞

「タワーブリッチ」

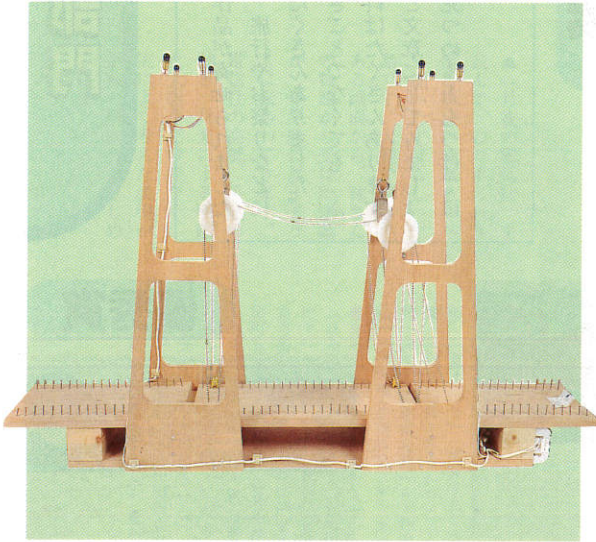
東京都港区立白金小学校

六年 中田 有美

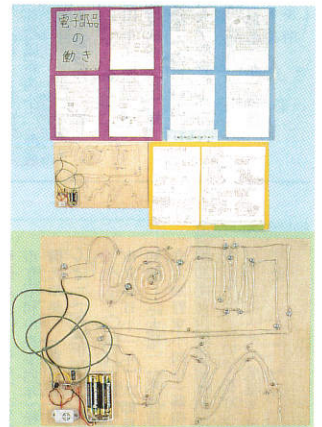


◀橋の実物模型としての大きさにまず驚きました。本物の橋の設計上に生じる問題点と同じことを考え、見事に解決しています。橋を引き上げるための機械的なしくみの製作技術はもちろん、木材の加工技術も正確で優れた作品です。

自分が苦手であった滑車を利用したものに挑戦しています。材料にウォームギヤー・点減式豆電球・モーター・逆転スイッチ・電池・導線などを利用して橋を動かしています。橋の土台の木材の処理も丁寧にされており、大きくてすごくカッコイイできあがりになっています。



優秀賞



「電子部品の働き」東京都府中市立府中第一小5年 佐々木 拓

▲電気の半導体など小学生では難しい所をよく理解し、子どもらしく楽しいものに具体化しているところがとても良いです。めいろうの図案が楽しいですね。



「くまさんの一日」岐阜県岐阜市立加納小5年 今野 綾子

▲立体絵本のアイデアが良いです。1つ1つの部品の処理がとても丁寧で、アップリケや刺しゅうが糸などがうかがいできしっかりと仕上がっています。色彩もとても楽しいですね。



「洗濯名人をめざせ」岐阜県本巣町立本巣小6年 松村 真里

▲とても感心したのが、予測を立てて実験しているところでした。洗濯物の乾き方・汚れの落ち方にまあとをしばっているところが良かったです。日常生活における、実験・観察がよくできています。

その他の受賞作品

◆優良賞 「ろうけつ染め」(柳津町立柳津小5年) 黒岩輝行 「ボクシングロボット」(港区立白金小6年) 川久保和賢 「リサイクルサンフラワー」(目黒区立東山小6年) 漆館麻里 「ひっくりかえるゾボール」(笠松町立笠松小6年) 永田優美 「ハーフパンツを作る。ものについで」 浅井伸五
◆佳作 「藍染め」(星美学園小5年) 春原紫苑 「ティエイペア作り」(土岐市立泉小5年) 小久保映里 「エプロンを作った」(美濃加茂市立峰屋小5年) 中嶋優 「古い家」(大田区立東横谷小6年) 谷川大嗣 「キエロット」(杉並区立桃井第二小6年) 佐藤美香 「家の花の染色」(愛知教育大学附属岡崎小6年) 永井見歩 「ダイヤモンドゲーム」(高槻市立三箇牧小6年) 山畑梨佳 「七夕(パッチワーク)」(福岡市立警固小6年) 外園千晃 「私は発酵博士」(組合立境川中一年) 竹村知世 「黒豆をきれいに煮るには」(組合立境川中三年) 加藤愛子